

電磁波ノイズ可視化診断装置により、ノイズ発生箇所を短時間で特定します

## 電磁波ノイズ可視化診断【評価試験】



詳細はこちら▶https://www.oeg.co.jp/emc/emc.html



電磁波ノイズ可視化診断装置により、ノイズ発生箇所を短時間で特定することが可能です。



赤外線センサーにより空間内のXYZ位置を検出し、被測定物から放射される電磁波を 測定し、ノイズの発生場所、放射方向、周波数成分など解析に不可欠なデータを一度の スキャンで取得

## 電磁波ノイズの可視化

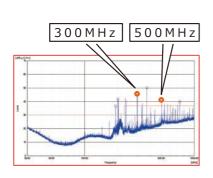
EMI試験結果より対策対象の周波数を選定します



電磁波ノイズ可視化診断装置より ノイズ発生個所の特定をします



電磁波ノイズ可視化診断装置 画像取得例





電磁波ノイズ可視化診断装置

## 周波数範囲:30MHz~1GHz 30MHz—1GHz 周波数:300MHz 周波数:500MHz

## ノイズ発生要因の特定から対策までの事例

ノイズ発生個所

300MH 発生箇所 ⇒ケーブル 500MH 発生箇所 ⇒隙間、通気穴 ノイズ発生要因の推測



ノイズ対策実施(簡易)



フェライトコア

https://www.oeg.co.jp/